

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 佐賀光教室

保護者等数(児童数) 20 回収数 17 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13			4	中をきちんとみたがありません。	活動には十分なスペースの確保をおこなっております。保護者様に気軽に来所していただき、ご覧いただけるよう取り組んでまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13			4		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		9	実際の教室を見たことがなく、わかりません。	合理的配慮の環境設備をおこなっております。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16			1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16	1			いろいろ楽しそうなプログラムがくまれていると思います。	今後も幅広い活動展開を検討してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3	1	7		感染症等の状況により実施を控えていた状況がありました。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16		1			真摯に受け止め、より一層丁寧な説明をおこないます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	2	1			連絡および伝達方法を確認いたします。ご家庭にあわせた手段で、連携をはかります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2	1	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	4		5		感染症等の状況により実施を控えていた状況がありました。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1		3		より一層迅速な対応ができるよう取り組んでまいります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	1			連絡および伝達方法を確認いたします。ご家庭にあわせた手段で、連携をはかります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14		1	2		各種SNS等にて活動報告をおこなっております。また評価表はホームページにて公表しております。
14 個人情報に十分注意しているか	17					今後も引き続き留意してまいります。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13		2	2		各マニュアル策定はおこなっております。周知・説明について適宜対応してまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			6		避難経路の確認および訓練について、定期的な実施をおこなっております。実施した旨の周知において、今後対応してまいります。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	14	3			大きくなるにつれ、あまり楽しくなくなってきたようです…	本人および保護者様のお声をきき、お子さまに合わせた療育を展開してまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	14	2	1		本当にいつも子どもと向き合っていてとても感謝しています。大変迷惑をお掛けしますがこれからもよろしく願います。	

233 20 9 44

76%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら 佐賀光教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8			
	2	職員の配置数は適切である	8			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4	教室が2階・入口に段差あり 建物の構造上、駐車場からの入口や玄関に段差がある	わからない:2名 意図的にバリアフリーではない場所もある
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			わからない:1名
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		わからない:3名
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6			わからない:2名
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			わからない:1名
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			わからない:1名
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8		「進行表」の活用	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8		ミーティングノートの活用・日報の入力で伝達している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8		ミーティングノートの活用・日報の入力で伝達している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	8			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			わからない:1名

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3	医ケア児がいないが体制は整っている 医ケアが必要な児童の受入が無い	わからない:3名
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	3	現在までに実績が無いが体制は整っている 現時点でその対象の児童がいない	わからない:2名
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1		わからない:1名
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	5	感染症等の状況をみて控えていた	わからない:1名
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	3	感染症等の状況をみて控えていた	わからない:3名
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	1	「4回/月」の頻度でペアトレ開催している	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	2	保護者会は実施していないが、夏祭りなど保護者参加のイベントにおいて保護者同士の繋がりの場にしてもらっている。 保護者交流会について放課後では実施に至っていない	わからない:3名
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			
	35	個人情報に十分注意している	8			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	公民館の活用にとどまっている	わからない:3名
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6			わからない:2名
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			わからない:1名
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			わからない:1名
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7			わからない:1名
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1	アセスメントシートの活用やアレルギー検査の結果を保護者からその都度共有してもらっている。 医師の指示書を用いる程度のアレルギー保有者がいない。	わからない:1名
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8			